

土浦市の放射線対策



市の放射線対策の取り組み

□飲料水
市への上水道は、1週間に1回放射性物質の測定を行っています。

10月現在、測定結果はすべて不検出(測定結果が検出下限値を下回る)でした。

市の放射能汚染の状況

東日本大震災の影響で生じた東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴い、本市でも空間放射線量率が通常値より高い状況にあります。

このよつたな状況の中、皆さんが健康で安心して暮らせるように、市は5月11日から放射線測定器を活用し、放射線の影響を受けやすい子どもたちが活動する施設などを定期的に測定しています。また、その結果は、市ホームページ(<http://www.city.tsuchiura.lg.jp>)や測定を実施している名公共施設などで掲示し、公表しています。

11月18日現在、市内96か所すべての定期測定ポイントで文部科学省が除染の目安として示した、1マイクロシーベルト(以下μSv)／時を超えたポイントはありません。しかし、地形や雨水などの集積で、量の高い個所が局所的に存在していることから、今後、さらに測定ポイントを増やし調査を実施していくおもむ。

定期測定ポイントの状況 (11月18日現在、96か所)

地上1m 単位: μSv/時

施設名	空間放射線量率
本庁舎駐車場	0.177
幼稚園(6か所)	0.105～0.264
保育所(22か所)	0.103～0.282
児童館(3か所)	0.101～0.269
許可外保育所(5か所)	0.144～0.227
事業所内保育所(3か所)	0.170～0.240
小学校(20か所)	0.103～0.318
中学校(8か所)	0.113～0.237
各地区公民館(8か所)	0.123～0.218
主要公園(9か所)	0.134～0.294
主要体育施設(8か所)	0.124～0.267
最終処分場	0.177～0.219
清掃センター	0.232～0.268
上高津貝塚ふるさと歴史の広場	0.310

◎除染を行ったのは、定期測定ポイント以外の個所です。

□農作物など

主要農産物などは、県が放射性物質の測定を行い、結果をホームページ(<http://www.pref.ibaraki.jp/important/2011031eq/nousanbutsu/index.html>)などにて表しています。

市は、県や農産物生産団体などで行われている放射性物質検査の結果や放射線に関する情報の収集に努め、必要に応じて市独自に放射性物質の検査を実施します。

①学校などの日常生活

児童、生徒、園児が受けける放射線量を低くするため、国の基準に沿って次の対策に取り組んでいます。

・全公立小・中学校や幼稚園、保育所、児童館に放射線測定

②小・中学校、幼稚園、保育所、児童館

児童、生徒、園児が受けける放射線量を低くするため、国の基準に沿って次の対策に取り組んでいます。

・空間放射線量率は、地上1cmで1μSv/時未満を目標にして、目標値を超える個所が確認されたときは、除染(土砂などの除去)を実施しています。

・空間放射線量率は、地上1cmで1μSv/時未満を目標にして、局所的に線量の高い個所(校内の側溝、雨どいの下など)には、既に土の削り取りなどの除染を実施しています。

局所的に除染を行った公立小・中学校、幼稚園、保育所

地上1cm 単位: μSv/時

施設名	空間放射線量率(除染前)	空間放射線量率(除染後)	施設名	空間放射線量率(除染前)	空間放射線量率(除染後)
土浦小学校	1.142～1.538	0.360～0.968	土浦第二中学校	1.056～2.622	0.203～0.239
下高津小学校	1.184～2.380	0.296～0.796	土浦第三中学校	1.060～1.633	0.478～0.667
東小学校	0.870～1.210	0.400～0.400	土浦第四中学校	1.113～1.506	0.331～0.556
宍塚小学校	1.020～4.120	0.643～0.805	土浦第五中学校	1.741～4.120	0.364～0.781
大岩田小学校	1.027～1.855	0.195～0.323	土浦第六中学校	1.144～1.173	0.320～0.754
真鍋小学校	1.504～2.812	0.293～0.755	都和中学校	1.166～2.810	0.464～0.692
都和小学校	1.045～3.710	0.152～0.601	土浦幼稚園	1.142～1.483	0.357～0.475
荒川沖小学校	1.220～1.810	0.177～0.992	いくぶん幼稚園	1.412～1.756	0.432～0.525
中村小学校	1.548～7.164	0.156～0.943	都和幼稚園	1.204～4.840	0.294～0.500
土浦第二小学校	1.509～3.430	0.432～0.476	大岩田幼稚園	1.661～2.175	0.208～0.358
上大津東小学校	1.114～1.938	0.174～0.269	荒川沖保育所	0.492～1.632	0.771
上大津西小学校	1.035～4.660	0.173～0.726	霞ヶ岡保育所	1.094～1.683	0.311～0.469
右穂小学校	1.025～9.211	0.159～0.449	東崎保育所	0.470～1.838	0.671
都和南小学校	1.038～2.098	0.511～0.829	桜川保育所	0.478～1.700	0.360
乙戸小学校	1.149～1.782	0.207～0.387	神立保育所	0.577～2.062	0.271
菅谷小学校	0.923～0.987	0.310～0.410	竹ノ入保育所	1.604～1.810	0.679～0.892
土浦第一中学校	1.082～1.520	0.315～0.395			

市の除染の考え方

②給食
給食の食材は、民間検査機関でサンプリング検査を実施して、安全性を確認しています。また、市でも食品に含まれる放射能を測定する機器を配備し、食材の放射性物質の測定を行なっています。

③校庭、園庭での学習など児童、生徒、園児に、屋外活動の後は手や顔についた土や砂をよく洗い落とす、風が強いときや土ほこりが多いときは窓を閉めるなどの指導をしています。

④通学路、調整池
通学路は国の調査で放射線量が比較的高いとされる市の南部地域を対象に、調整池は全ての調整池を対象に空間放射線量率の測定(通学路: 地上50cm、地上1m)、調整池: 地上1m)を実施しています。いずれも1μSv/時未満を目標にしていて、目標値を超える個所が確認されたときは、当面の対応として、立ち禁止の看板を設置するなど、市民の皆さんが、線量の高い個所に近づかないような対処を行っています。なお、除染(土砂などの除去)は、今後の国、県の動向を踏まえ、適正に対処します。

⑤給食
給食の食材は、民間検査機関でサンプリング検査を実施して、安全性を確認しています。また、市でも食品に含まれる放射能を測定する機器を配備し、食材の放射性物質の測定を行なっています。

⑥公園
市内全公園を対象に優先順位を定め、空間放射線量率の測定(地上1cm、地上50cm)を実施してます。また、市でも食品に含まれる放射能を測定する機器を配備し、食材の放射性物質の測定を行なっています。

⑦焼却灰など
清掃センターと一般廃棄物が確認されたときは、除染(土砂などの除去)を実施しています。

⑧下水道などの汚泥
①公共下水道の汚泥
市公共下水道は、県の霞ヶ浦浄化センターで処理されていて、発生する汚泥も県管理のもと定期的に放射性物質の測定が実施され、国の基準に従い一時的に保管をしています。

⑨飲料水
市への上水道は、1週間に1回放射性物質の測定を行っています。

⑩放射線測定器の貸し出し
市民の皆さんのが、身近な放射線量を把握できるようになり、市で保有している放射線測定器の無償貸し出しを行っています。

⑪放射線測定器の貸し出し
市民の皆さんのが、身近な放射線量を把握できるようになります。また、専門家を派遣してもらったりすることができます。

⑫汚染状況重点調査地域の指定を申請
市は、10月16日、特措法に指定を受けると、除染計画を策定して国と協議し、認められれば財政支援を受けたり、専門家を派遣してもらったりすることができます。

⑬環境保全課(☎826-1111 内線2379)
◎詳しい測定値などは、市ホームページ(<http://www.city.tsuchiura.lg.jp>)でご覧になれます。

5 広報つちうら 2011.12.1